

福井城史料調査委員会
報 告 書

平成 25 年 3 月
福井県・福井市

はじめに

県と福井市は、2050年を見据えた県都のまちづくりの指針を示す「県都デザイン戦略」の柱の一つに、「歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する県都」を掲げました。具体策のひとつが、県都の新たな顔となる「福井城址公園」の整備です。城址と中央公園を一体化し、御門、櫓、天守閣等の復元や御座所の遺構活用等を進め、歴史を象徴し、人が集まる中心となる公園の整備を目指すこととしました。

そのため本委員会の調査では、福井城の復元を念頭に、福井城や福井藩に関する史料として、これまで一般に知られている福井県立図書館保管の「松平文庫」や福井市立郷土歴史博物館保管の「越葵文庫」などに加え、明治大学所蔵の「蘆田文庫」や個人所蔵の史料などについても、復元整備の観点から、史料を再度、収集、整理・分析いたしました。

調査にあたっては、福井県立図書館、福井市立郷土歴史博物館をはじめ、多くの機関・個人のご協力をいただきました。県民の皆さんにも情報提供を呼びかけたところ、2点の城下絵図が初めて確認されるなど、大きな成果を得ることができました。

今回の調査は、県都デザイン戦略を形にしていく第一歩です。本調査が、歴史の掘り起こしや積み重ねてきた歴史の理解、県民、市民の誇りにつながることを期待しています。また、福井城の復元整備を含め、今後、様々な形で、歴史と文化を感じる県都を実現し、次代へと受け継いでいくことに寄与できれば幸いです。

最後に、今回の調査、報告書出版にあたり、ご指導・ご助言や貴重な史料を提供いただいた皆様方に対し、心より感謝申し上げます。

平成25年3月

福井城史料調査委員会

委員長 仁科 章

例 言

1. 本報告書は、平成24年度に福井県および福井市が「県都デザイン戦略」の策定にあたり、歴史を活かした福井城址と中央公園の一体的整備を検討するため、福井城に関する歴史的史料を収集、整理・分析した成果をまとめた報告書である。
2. 本事業は、「福井城史料調査委員会」（事務局 福井県総合政策部政策推進課、福井市総務部政策調整室）が担当した。
また、県財産・事務管理課および生涯学習・文化財課、市文化課等の関係課の協力を得て実施した。
3. 本報告書作成にあたっては、調査の概要、福井城諸施設の復元の参考となる史料のうち主要なもの、県民等から募集した古写真等、埋蔵文化財の調査結果を掲載した。
4. 遺構の発掘調査図・同写真は県埋蔵文化財調査センター、福井藩に関係する古絵図・文献・古写真等の資料は、松平宗紀氏、福井県立図書館 松平文庫、福井県立歴史博物館、福井市立郷土歴史博物館 越葵文庫、福井市春嶽公記念文庫、市行政管理室分室、明治大学 蘆田文庫、福井市白地図は市情報課から資料の提供や協力を受けた。特に考察の基本資料となる松平文庫は、松平文庫 福井県立図書館保管とすべきところを、資料掲載の際の煩雑を避けるために単に松平文庫と、越葵文庫 福井市立郷土歴史博物館保管を越葵文庫と、福井市春嶽公記念文庫を春嶽公記念文庫と表記した。
5. 埋蔵文化財発掘調査に関する資料は、平成25年度に刊行予定の県埋蔵文化財調査センターの報告書の一部、平成24年度に市文化課が実施した中央公園における福井城址確認調査の報告を掲載した。
6. 本報告書に掲載している画像については、無断で転載できません。

目 次

第I部 調査の経緯	1
第II部 調査の結果	
第1節 福井城下について	7
第2節 本丸御殿について	27
第3節 御天守について	35
第4節 御座所について	37
第5節 櫓・御門について	47
第6節 城郭について	91
第7節 史料調査の結果	95
第III部 資料編	
第1節 県民等からの史料募集結果	99
第2節 過去の埋蔵文化財調査の実施状況	105
第3節 中央公園における福井城跡確認調査	111
第4節 史料目録	113

第 I 部 調査の経緯

調査概要

1 調査目的

2050年を見据えた県都のまちづくりの指針を示す県都デザイン戦略において、歴史を活かした福井城址と中央公園の一体的整備を検討するため、福井城に関する歴史的史料を収集、整理し、復元整備の可能性について検討を実施

2 調査内容

○福井城等に関する史料の収集および分析・整理

○福井城等の復元整備の検証

※復元整備の検証対象は、福井城、山里口御門等の各御門、坤櫓等の各櫓、御座所、石垣等を主として実施

※公立研究機関に寄託等された史料の分析以外に、福井城等に関する古写真や絵図等に関する情報提供を広く呼びかけ、新たな史料の収集を実施

【主な調査対象史料】

□松平文庫

藩主家所蔵本と藩校蔵書一部および藩庁関係の古文書
(福井県立図書館保管)

□越葵文庫

松平家本家に伝来した藩主の遺品・遺墨・古文書・記録、什器など美術工芸品
(福井市立郷土歴史博物館保管)

□福井市春嶽公記念文庫

第16代藩主慶永(春嶽)関係の遺品・遺墨・古文書・記録、什器など美術工芸品
(福井市立郷土歴史博物館蔵)

3 調査の体制

○福井城史料調査委員会

委員長 仁科 章 (元福井県歴史博物館館長)

委員 田中 哲雄 (元東北芸術工科大学教授)

委員 吉田 純一 (福井工業大学教授)

委員 舟澤 茂樹 (元福井市教育委員長)

委員 印牧 信明 (福井市立郷土歴史博物館学芸員)

4 調査等の経過

「第1回福井城史料調査委員会」(平成24年11月1日)

- ・ 判明済みの史料の確認
- ・ 新たな史料収集方法の検討

県民からの史料募集 (平成24年10月30日～12月21日)

- ・ 福井城等に関する写真、絵図、古文書等に関する情報を募集

「第2回福井城史料調査委員会」(平成25年1月10日)

- ・ 史料収集状況の報告
- ・ 各施設の復元整備の検証

「第3回福井城史料調査委員会」(平成25年2月26日)

- ・ 調査結果の報告
- ・ 報告書(案)とりまとめ